SINFONIA

日本語

デジタルフォトプリンター

Color Stream CS3

CS360

取扱説明書

SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD.
http://www.sinfo-t.jp

本書の取り扱いについて

1. 本書は、シンフォニアテクノロジー株式会社によりすべての版権が保存されています。著作権法により、シンフォニアテクノロジー株式会社の書面による同意なしでは、本書の一部あるいは全部に問わず、複製を禁じられています。複製とは、本書を他の言語に翻訳することも含みます。

2. 製品改良のため、予告なく本書に記載の仕様の一部を変更することがあります。

3. 本書の内容については万全を期していますが、万一不可解な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご一報いただきますようお願いいたします。

はじめに

本書は、デジタルフォトプリンターCS360 の取り扱い上の注意や基本的な操作について説明しています。
以降、本書では製品名を本機と呼びます。
本機をご使用になる前に本書をよくお読みいただき、設置、操作方法を十分理解された上で、ご使用くださいますようお願いいたします。

お願い

●本書は本機の近くに保管し、本機を扱う人が定期的に見るようにしてください。

●本書を紛失または損傷した場合は、速やかに販売店に注文してください。

●本機を譲渡されるときは、本書を必ず添付してください。

目 次

はじめに

第１章 安全にお使いいただくために ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1-1

使用環境と設置について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1-1
プリンターの取り扱いについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1-2
消耗品とプリント画の取り扱いについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1-3

第２章 設置とセットアップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-1

開梱と付属品の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-1
プリンター各部の名称と働き ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-2
状態表示ランプの名称と働き ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-3
転倒防止部品の取り付け ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-4
電源ケーブルの接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-5
USB ケーブルの接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-5
用紙のセット方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-6
インクリボンのセット方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-8
プリンターの輸送について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-9

第３章 日常のメンテナンス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-1

サーマルヘッド、ローラーの清掃 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-1
カバーの清掃 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-2
フィルターの清掃 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-2

第４章 こんなときの処置 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-1

状態表示ランプに赤色を表示したとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-1
故障と思われる症状が発生したとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-1
用紙が詰まったとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-2
プリント中に電源が切れたとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-2
インクリボンが切断したとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-2

第５章 より快適にご利用いただくために ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5-1

第６章 仕様について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6-1

第７章 アフターサービスについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7-1

第１章　安全にお使いいただくために

この取扱説明書は、本機を安全にご使用いただくためのものです。
本機をご使用いただく前に必ずこの取扱説明書および製品に添付している説明書を読み、設置、操作方法を十分理解された上で、ご使用くださいますようお願いいたします。

◆この取扱説明書では、危険を回避する注意事項が書かれています。
◆それぞれの項目について本機の安全をより良くご理解いただくため、次のように安全のメッセージを使い分けています。



警告：取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。



注意：取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。

お願い：故障の原因になることや使用環境についての内容を示しています。

◆当社はあらゆる環境下における設置時、使用時の全ての危険を予測する事はできません。そのため、取扱説明書およびその他の説明書、本機に明記されている警告、注意は安全の全てを網羅したものではありません。もし、説明書にかかれていない操作、点検を行う場合、安全に対する配慮は全てお客様の責任でお考え願います。
◆取扱説明書およびその他の説明書に示されている使用方法、点検の注意事項は、本機を指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。
◆説明書にかかれていない使用目的に使用する場合、安全に対する配慮は全てお客様の責任でお考えください。
◆取扱説明書およびその他の説明書で禁止されている作業は絶対に行わないでください。
◆本機を使用中に万一発生した故障などの不具合により、プリント出来なかった内容の保証についてはご了承願います。

使用環境と設置について

本機を安全にご使用いただくために、
下記の点にご注意ください。



注意：本機を子供にさわらせたり、ケーブルをいじらせたりしないで下さい。ケガや感電の原因となることがあります。



注意：湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災や感電、故障の原因となることがあります。たとえば、海水浴場、風呂場、温泉、路上、プールサイド等のほこりや砂の多い場所、湿気の多い場所に置かないで下さい。



注意：ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないで下さい。落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となることがあります。



警告：本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落としたりしないで下さい。火災、感電の原因となることがあります。



警告：本機の天面に花瓶などの水の入った容器や金属物を置いたり、上から押したりしないで下さい。天面がたわんで故障したり、ケガの原因になったり、中に入った場合は火災や感電のおそれがあります。



警告：本機の通風孔をふさがないで下さい。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。



警告：この装置は、子供がいる可能性が高い場所での使用には適していません。

お願い：たとえば、周辺温度の低いスキー場やスケート場、あるいは直射日光があたり暑くなる屋外等に置かないでください。

第１章　安全にお使いいただくために

プリンターの取り扱いについて

本機の取り扱いには、下記の点にご注意ください。

この装置は、クラスＡ機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A



警告：本機を箱から取り出し、平らなテーブルまたは机の上に置いて下さい。



警告：約 8kg ありますので、本製品の取り扱いにはご注意ください。
また、本機を箱から出すときに指や手をけがしないように注意して下さい。



警告：本機を滑りやすい床面で運搬するときは、注意して下さい。



警告：万一、本製品を落とし破損した場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、販売店または保守サービス営業所にご連絡下さい。そのまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。



警告：電源プラグは確実に差し込んで下さい。



警告：電源ケーブルは接地付きのケーブルを使用し、必ず接地をおこなってください。接地をしていない状態で使用され、万一、漏電した場合は、火災、感電のおそれがあります。
また、ラジオ、テレビジョン受信機等への受信傷害となるおそれがあります。なお、接地ができない場合は、販売店または保守サービス営業所にご相談下さい。



警告：不具合の修復については、この取り扱い説明書に記載のある内容に限って実施し、修復しない場合はお買い求めの販売店あるいは保守サービス営業所にご連絡願います。



警告：使用中はサーマルヘッドが熱くなりますが異常ではありません。高温になりますので絶対に手を触れないで下さい。



警告：本機を分解や、改造しないで下さい。プリンター内部には電圧の高い部分や、高温になる部分があります。感電、発火、火傷の原因となります。

お願い：サーマルヘッドの表面を直接手で触ったりしますと、サーマルヘッドが壊れることがあります。また、砂等の硬い異物が入り込むと壊れることがありますので、そのような取り扱いはお止め下さい。

お願い：本機を設置するにあたり、お客様がご使用のコンピューターに適したインターフェイスケーブルが必要です。

第１章　安全にお使いいただくために

消耗品とプリント画の取り扱いについて

インクリボン、プリント用紙およびプリント画の取り扱いは、下記にご注意ください。

お願い：プリント用紙の取り扱いについて
・弊社指定のものをご使用下さい。
・水平にして保管して下さい。
・湿気の多い所はさけ、直射日光のあたらない場所に水平に置いて、保管して下さい。（温度 30℃以下、湿度 60%RH 以下）
・プリント用紙のプリント面を手で触れないで下さい。 指紋が付着すると面質が劣化することがあります。

お願い：インクリボンの取り扱いについて
・弊社指定のものをご使用下さい。
・直射日光の当たらない涼しい所に保管して下さい。（温度 30℃以下、湿度 60%RH 以下）

お願い：プリント画の取り扱いについて
・直射日光を避けて保管して下さい。
・手および下記のものがプリント画に触れないように保管して下さい。
ベンジン、シンナー、アルコールなどの有機溶剤
これらのものがプリント画に触れた場合、プリント面が変色することがあります。



注意：インクリボンを破棄する場合は産業廃棄物として処分して下さい。



注意：プリント用紙を取り扱う場合はプリント用紙の端面で手をけがしないように注意して下さい。

第2章　設置とセットアップ

この章ではプリンターの開梱からセットアップについて説明します。
第１章の「安全にお使いいただくために」をお読みになっていない場合は、本章にすすむ前に必ずお読みください。

開梱と付属品の確認

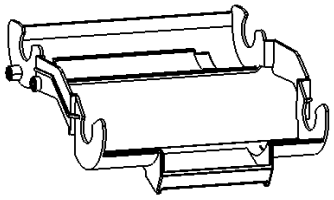
1. 箱を開けて、付属品箱と保護部材を取り出します。

お願い：梱包部材は捨てないで下さい。梱包箱や保護部材は、プリンターの移動や輸送時に必要となります。大切に保管して下さい。

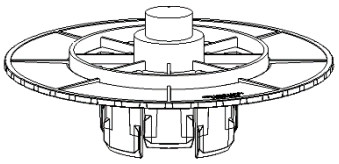
2. プリンターの底面を持って、プリンターを取り出します。

注意： このプリンターは約 8kg あります。取り扱いに注意して下さい。
カバーやレバーなど、他の部分を持つと破損する可能性があります。

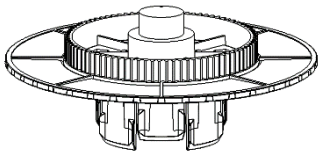
3. プリンターから付属品を取り出し、内容を確認してください。



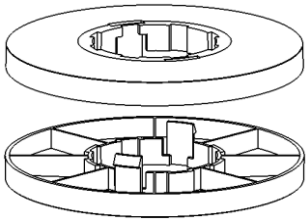
リボントレイ



用紙フランジ(白色)



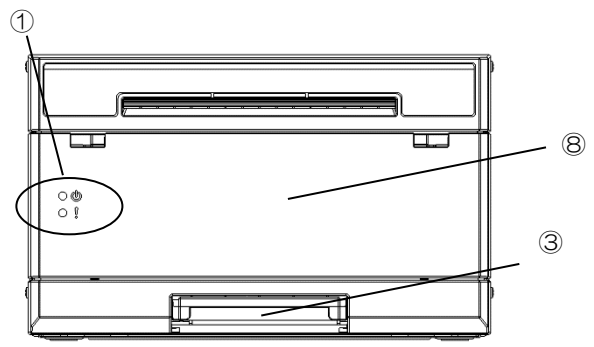
用紙フランジ（青色）



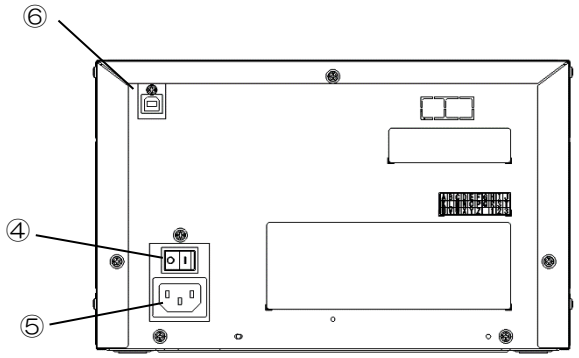
スペーサー(2 枚)
※スペーサーは 5 インチモデルのみ同梱

第2章　設置とセットアップ

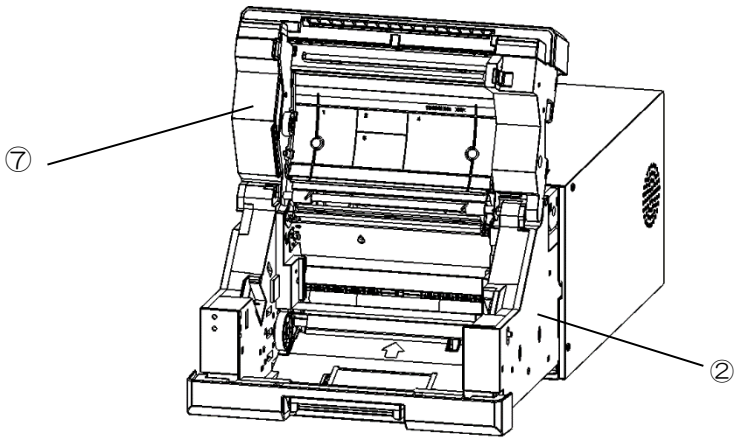
プリンター各部の名称と働き



（正面）



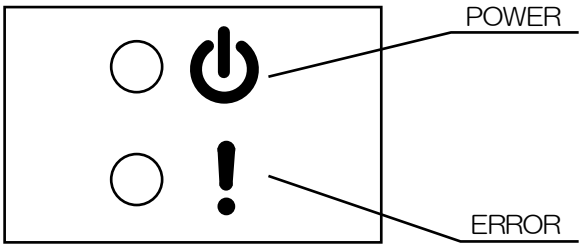
（背面）



No.	名 称	働　き
①	状態表示ランプ	プリンター装置の状態を示すランプが配置されています。
②	プリントユニット	インクリボンの交換、用紙の交換、メンテナンスを行う時に開けます。
③	引き出しレバー	プリントユニットを引き出す時に使います。
④	電源スイッチ	プリンターの電源を ON、OFF にするスイッチです。 “｜”側を押すと電源は ON になり、“O”側を押すと電源は OFF になります。 <注意>電源を OFF にし、再度 ON にする場合は、3 秒以上経過後に行って下さい。
⑤	電源コネクター	電源ケーブルを接続するところです。
⑥	USB コネクター	USB ケーブルを接続するところです。
⑦	アッパーカバー	用紙の交換、メンテナンスを行う時に開けます。
⑧	ゴミ箱	カットクズを溜めます。

第2章　設置とセットアップ

状態表示ランプの名称と働き



グループ	LED 表示		状態
	POWER	ERROR	
-	○	○	電源が OFF 状態であることを示す。
1	＊	○	電源投入後、ファームウェア更新後に初期化を行っていることを示す。 又は、プリント時にサーマルヘッドを冷却／加熱していることを示す。 又は、用紙、リボンをローディング中であることを示す。
	●	○	データ受信可能状態を示す(レディ状態)。
2	●	＊	用紙切れ、又は用紙を装填していないことを示す。
			インクリボン切れ、又はインクリボンがセットされていないことを示す。
			インクリボンの種類が異なっていることを示す。
	●	×	インクリボンが正しく巻き取れなかったことを示す。
			用紙が詰まったことを示す。
	＊	＊	フロントカバーが開いていることを示す。
3	●	●	プリンター制御部ボードの不具合を示す。
	＊	●	プリンター機構部の不具合を示す。

●：点灯、○：消灯、＊：点滅（ゆっくり）、×：点滅（速く）

グループ１
初期化状態、待機状態、またはプリント中であることを示す。

グループ２
消耗品切れ、用紙詰まり、フロントカバーが開いている状態を示す。

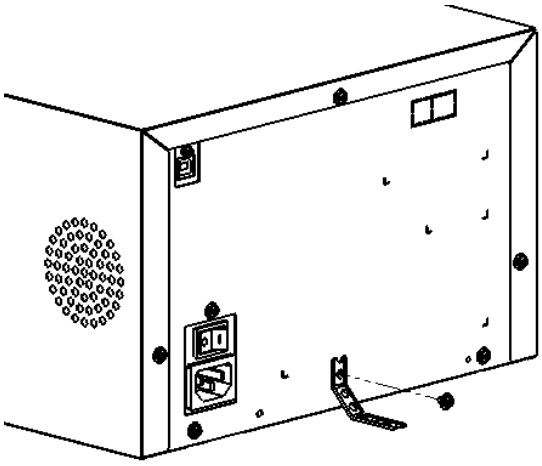
グループ３
本機の故障を示します。
電源を入れ直してください。
それでも、発生する場合はサービス部門へご相談ください。

第2章　設置とセットアップ

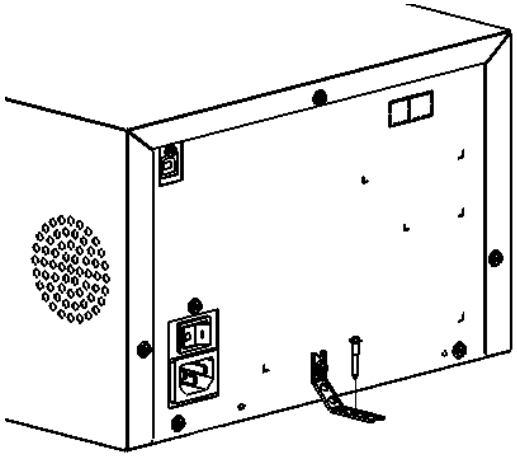
転倒防止部品の取り付け

プリンターを机や台の端に設置する場合、プリンターの転倒を防ぐために転倒防止部品を取り付けることを推奨します。

1．プラスドライバーを使って、転倒防止部品をプリンター背面に取り付けます。



2．木ねじなどで設置台に固定してください。



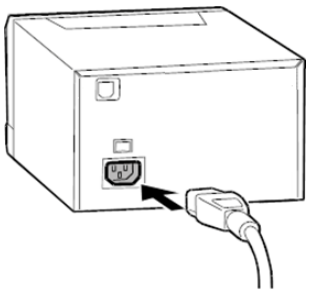
転倒防止部品（参考）
　メーカ：芝軽粗材株式会社
　名称：Ｅベルト
　型式：E-09N（50m/巻）



第2章　設置とセットアップ

電源ケーブルの接続

電源ケーブルをプリンター背面の電源コネクターに差し込んで下さい。



警告：電源ケーブルを接続する前に、電源スイッチが OFF になっていることを確認して下さい。

警告：電源ケーブルは奥まで確実に差し込んで下さい。火災、故障の原因となることがあります。

警告：濡れた手で電源ケーブルを抜き差ししないで下さい。感電の原因となることがあります。

警告：電源ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したりしないで下さい。
また重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源ケーブルをいため、火災、感電のおそれがあります。

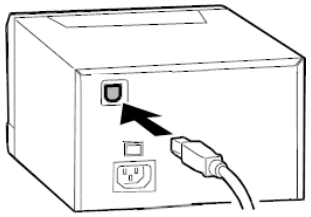
警告：本製品を移動させる場合は、必ず電源ケーブルをコンセントから抜き、外部との接続線を全て外したことを確認のうえ行って下さい。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。また、ケーブルを引っ掛けることによって転倒し、ケガをするおそれがあります。

警告：長期間使用にならない時は、安全のため必ず電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。

警告：たこ足配線をしないで下さい。火災、感電のおそれがあります。

USB ケーブルの接続

ＵＳＢケーブルをプリンター背面左側の USB コネクターに接続します。USB ケーブルは奥まで確実に差し込んで下さい。



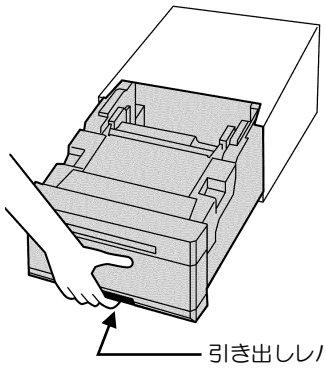
お願い：ＵＳＢケーブルを抜く場合は、プリンターが待機状態になっていることを確認して下さい。データの転送中にＵＳＢケーブルを抜くと、正常にプリントできない場合があります。

第2章　設置とセットアップ

用紙のセット方法

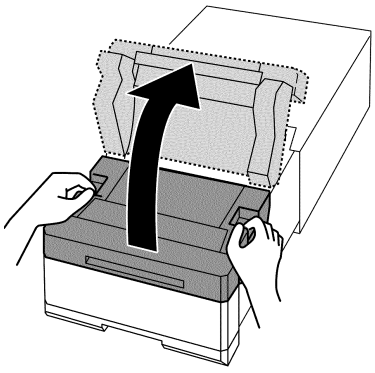
用紙をセットする際には背面にある電源スイッチを ON にしてください。

1.引き出しレバーを上側に持ち上げ、プリントユニットを引き出します。

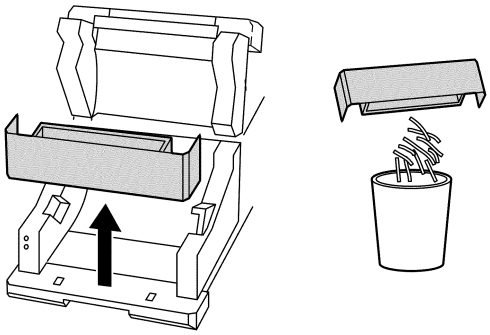


お願い：プリントユニットを急激に開けたり、必要以上無理に開けたりしないで下さい。又、開いたプリントユニットを上から押さえたり、重いものを乗せたりしないでください。

2. アッパーカバーを開きます。

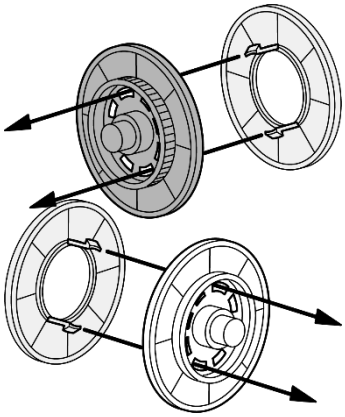


3. ゴミ箱を取り外し、ゴミ箱にカットクズが溜まっている場合はカットクズを捨ててください。



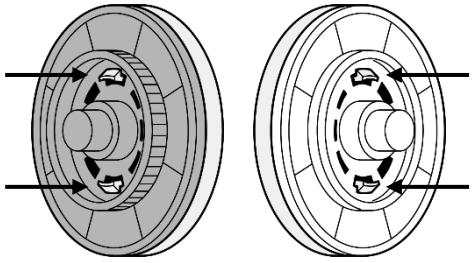
5 インチサイズを使用する場合、用紙フランジにスペーサーを取り付けてください。6 インチサイズを使用する場合は、スペーサーを取り付けずに 6 項に進んでください。

4. 用紙フランジ(白)、用紙フランジ(青)にスペーサーを取り付けます。スペーサーは２枚とも同じものです。



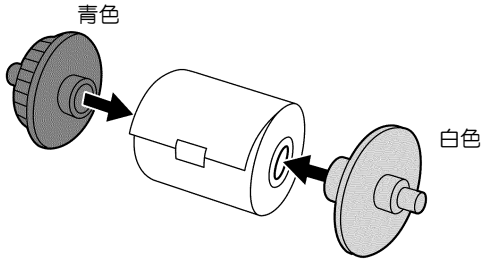
※スペーサーは５インチモデルのみ同梱。

5. スペーサーをカチッと音がするまで押し込んでください。この時、全てのツメが正常に掛かっていることを確認してください。



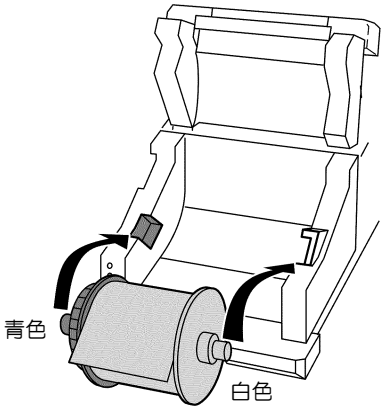
注意：5 インチサイズをプリント後に 6 インチサイズをプリントすると、色ムラや印刷不良が生じる恐れがあるため、同一のプリンターで異なる幅のメディアを混在して使用しないでください。

6. 用紙ロールに用紙フランジ（白色）、用紙フランジ（青色）を取り付けます。

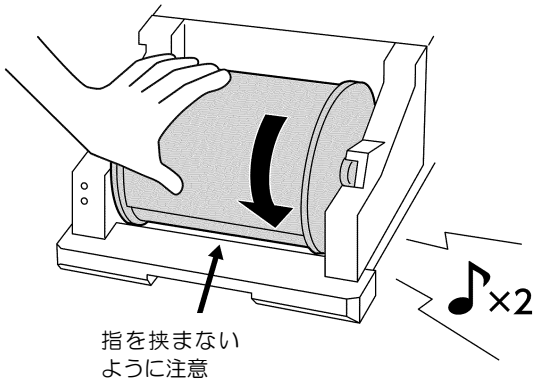


> ⚠ 注意：用紙フランジと用紙の間に隙間がある場合、正しくセットされていません。隙間ができないよう用紙フランジを用紙にしっかりと差し込んでください。

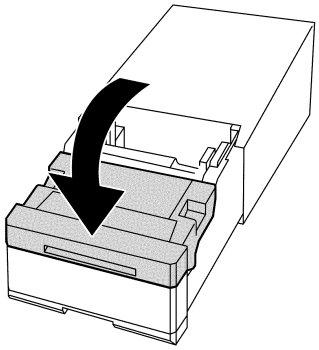
7. 用紙フランジと用紙コアホルダの色が、同じ色になる方向にロール紙をセットし、ロール紙のシールをはがします。



8.「ピピッ」とブザーが鳴るまで、用紙フランジを矢印の方向に回します。



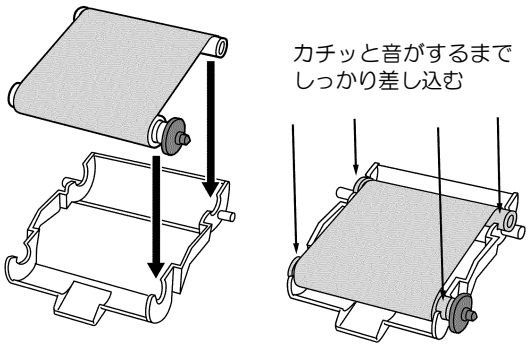
9. アッパーカバーを閉じます。アッパーカバーを閉じる際はアッパーカバーの中央部を押してください。



第2章　設置とセットアップ

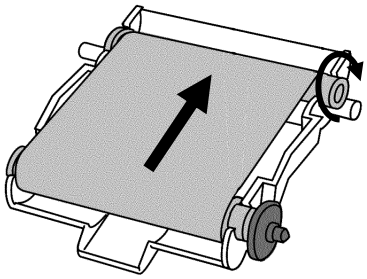
インクリボンのセット方法

1．図のようにインクリボンをリボントレイにセットします。



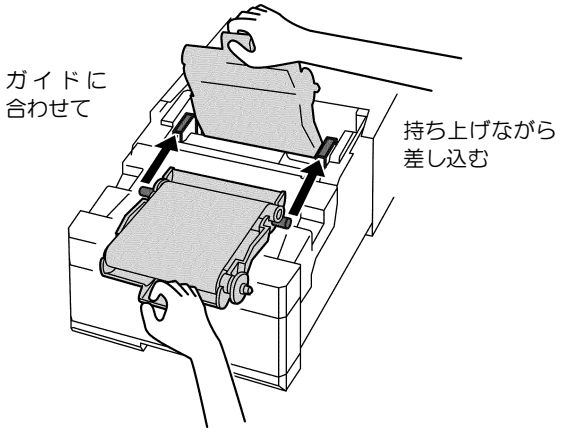
インクリボンをリボントレイの収容くぼみ部にカチッと音がするまで押し込んでセットしてください。

2．巻き取り側インクリボンを回し、インクリボンのたるみを取ってください。

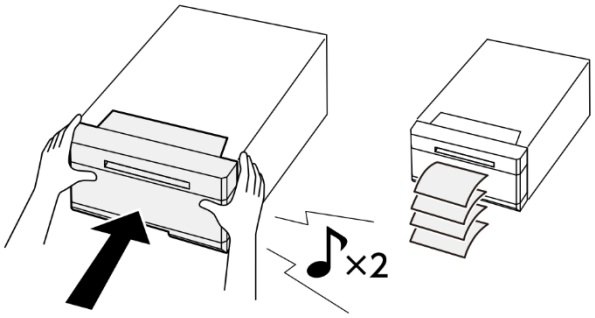


注意：インクリボンに、ほこりや異物が付着しないようにしてください。

3．リボントレイをプリンター本体にセットします。



4．「ピピッ」とブザーが鳴るまで、プリントユニットを両手でしっかり閉じます。
プリントユニットを閉じると、初期化動作が始まり、自動的に白紙用紙が４枚排出されます。



注意：アッパーカバー、プリントユニットを閉じるときは指を挟まないように注意して下さい。必ずアッパーカバーを閉じてから、プリントユニットを閉じるようにしてください。

第2章　設置とセットアップ

プリンターの輸送について

プリンターを輸送するときは以下のことに注意してください。間違った方法で輸送を行うと、故障の原因となりますので、必ず守ってください。

1．インクリボン、用紙はプリンターから取り外した状態で輸送を行ってください。故障により取り外した状態で輸送を行えない場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

2．純正の梱包箱を使用してください。購入時の梱包箱が使用できない場合、お買い求めの販売店に相談して梱包箱を新しく購入してください。

第3章　日常のメンテナンス

サーマルヘッド、ローラーの清掃

本製品は熱転写方式を採用しており、正しくお使いいただければほとんど日常の保守は必要ありません。
しかし、最良のプリント品質を保つためには月 1 回はサーマルヘッド、プラテンローラー、用紙ガイドの清掃を行ってください。

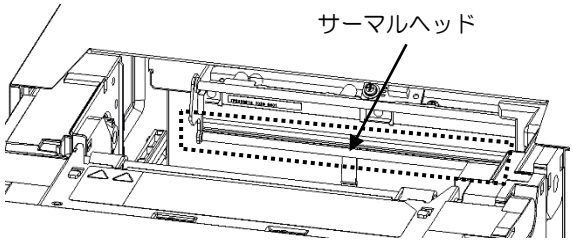
⚠ 注意：清掃を行う時は必ず電源を OFF した状態で行ってください。

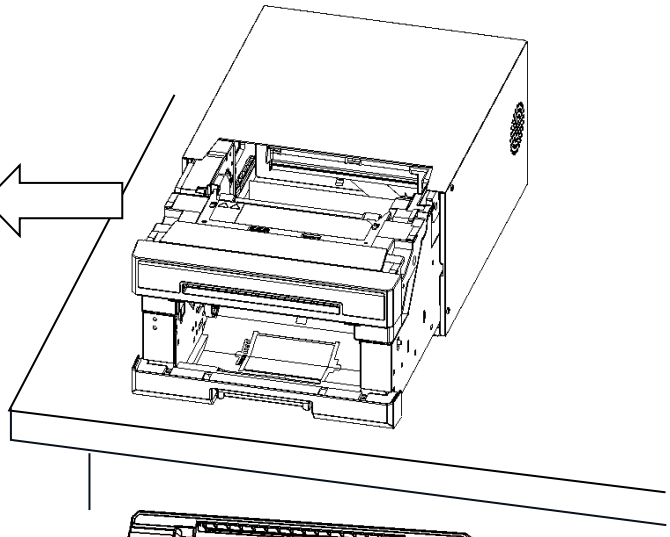
プリント直後のサーマルヘッドは高温になっています。危険ですから直接手で触らないで下さい。十分冷えた事を確認してから清掃を行ってください。サーマルヘッドの発熱部に指紋が付着すると、ヘッド切れなど故障の原因となりますから、直接手で触らないで下さい。プリンターの突起部でケガをしないように注意して下さい。

清掃するときは、転倒防止のため、フロントカバーが開いている状態でもプリンターが机または、テーブルからはみ出さないようにしてください。

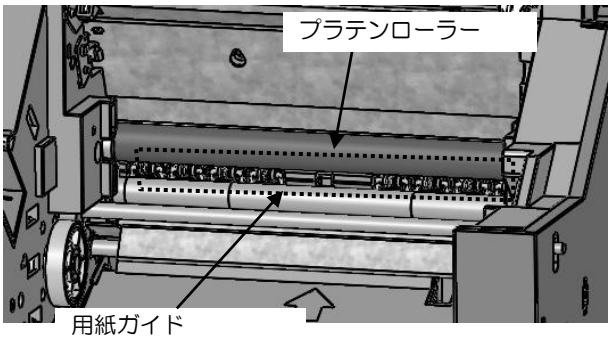
樹脂部品の劣化の原因になりますので、樹脂部品にイソプロピルアルコールあるいは、エチルアルコールが付着しないように注意してください。

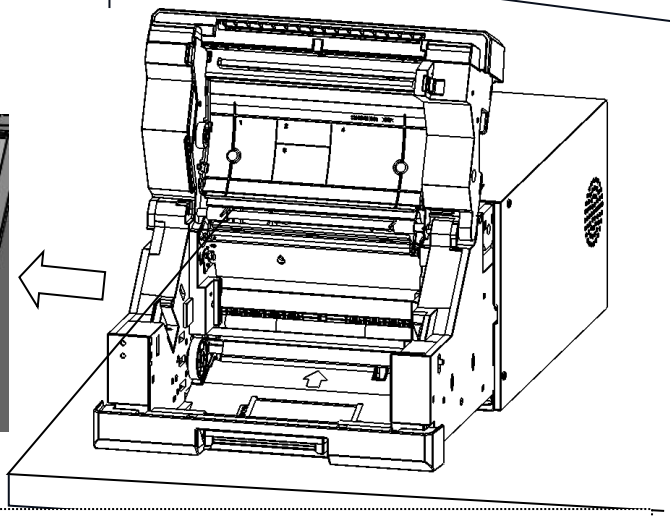
サーマルヘッドの発熱部（ガラス状の細い帯の部分）をガーゼにイソプロピルアルコールあるいは、エチルアルコールを浸して拭いてください。





プラテンローラーを、ガーゼにイソプロピルアルコールあるいは、エチルアルコールを浸して拭いてください。用紙ガイドを乾いた綿棒で拭いてください。





お願い： 清掃後はアルコールが充分に乾いてからプリントを行って下さい（約５分間乾かして下さい）。

第3章　日常のメンテナンス

カバーの清掃

プリンターのカバーの汚れは柔らかい布でカラ拭きしてください。
拭いただけで取れないときは、水または薄めた中性洗剤を少量含ませて軽く拭いてください。

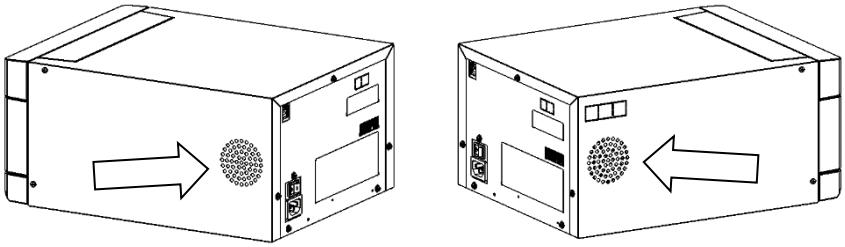
警告：万一、異物（金属片、水、液体）が本製品の内部に入った場合は、まず本体スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、販売店または保守サービス営業所にご連絡下さい。
そのまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。

警告：万一、発熱している、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源ケーブルコンセントから抜いて下さい。そして販売店または保守サービス営業所にご連絡下さい。

注意：ベンジン、シンナーなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりすると変色、ひび割れなどの原因になります。

フィルターの清掃

カバー空気孔のフィルターにほこりがたまっている時
は、掃除機で清掃して下さい。



第4章 こんなときの処置

状態表示ランプに赤色を表示したとき

エラーが発生したとき、状態表示ランプに表示されるエラーメッセージと処置について説明します。

状態表示ランプは●点灯、＊点滅（ゆっくり）、×点滅（速く）の表示を行います。

LED 表示		状態	処置
POWER	ERROR		
＊	＊	プリントユニットが開いていることを示す。	プリントユニットを閉じてください。
●	×	インクリボン切れ、又は用紙が詰まったことを示す。	詰まった用紙、インクリボンを取り出してください。頻繁に発生する場合はサービス部門へご相談ください。
●	＊	用紙切れ、又は用紙を装填していないことを示す。 インクリボンの種類が異なっていることを示す。 インクリボンがセットされていないことを示す。	用紙を補給してください。 インクリボンの種類を確認して、正しいインクリボンをセットしてください。 インクリボンを補給してください。
●	●	プリンター制御部ボードの不具合を示す。	電源を入れ直してください。 それでも、発生する場合はサービス部門へご相談ください。
×	●	プリンター機構部の不具合を示す。	頻繁に発生する場合はサービス部門へご相談ください。

故障と思われる症状が発生したとき

故障と思われる症状が発生した時は、下記の表を参考にして点検を実施してください。

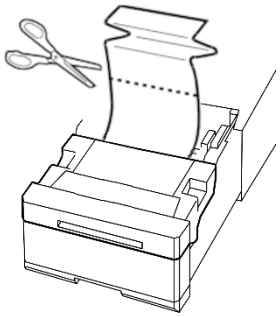
症状	処置
電源が入らない	• 電源ケーブルが、コンセント又はプリンターに接続されているか確認してください。
パソコンがプリンターを認識しない	• USB ケーブルがパソコン又はプリンターに接続されているか確認してください。
プリンターがレディにならない	• プリントユニットが閉じているか確認してください。 • プリンター内に用紙が詰まっていないか確認してください。 • 用紙セットランプが点滅している場合は、用紙セットランプが消灯するまで、用紙の先端を取り外してください。
プリントユニットが開かない	• プリンターが水平な場所に設置されているか確認してください。 • プリントユニットの前に障害物が置かれていないか確認してください。
まっすぐなスジ状のプリント抜けが発生する	• サーマルヘッドの汚れにより生じている場合がありますので、第 3 章「日常のメンテナンス」に従って、サーマルヘッドを清掃してください。 • 清掃しても直らない場合は、ヘッド切れを生じていることが考えられますので、サービス部門にご相談ください。
つぶ状のプリント抜けが発生する	• プラテンローラーの汚れにより生じている場合がありますので、第 3 章「日常のメンテナンス」に従って、プラテンローラーを清掃してください。

第４章 こんなときの処置

用紙が詰まったとき

1. プリントユニットを開きます。

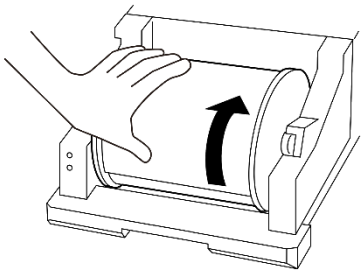
2. 折れ曲がった部分や、プリントされている部分をはさみなどで切り取ってください。用紙がプリンター内で折れ曲がっている場合は、ゆっくり手前に引き出してください。



お願い：手前に軽く引き出せない場合は、ステップ３以降の手順の通りに用紙ロール側から引き出してください。
無理に手前に引き抜くと正常にプリントできなくなる可能性があります。

3. アッパーカバーを開きます。

4. 用紙を引き出してください。



お願い：用紙の折れ曲がった部分や、プリントされている部分を切り取らずにそのまま使用すると、再度用紙が詰まったり、プリント中にインクリボンが切れたりすることがあります。用紙のしわになっている部分やプリントされている部分は必ず切り取って下さい。
用紙は真っ直ぐ、ロール紙方向と垂直に切り取って下さい。
もし、何度も用紙詰まりを生じるようでしたら、機構部の不具合が考えられますので、サービス部門にご相談下さい。

プリント中に電源が切れたとき

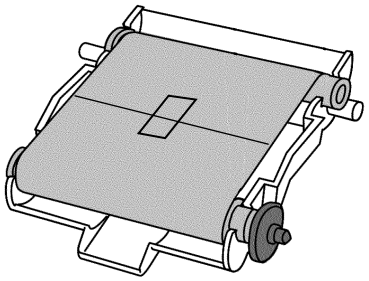
プリント中に電源が切れると、サーマルヘッドがプラテンローラーに押し付けられたままとなり、長時間放置するとゴム製のプラテンローラーが変形することがあります。変形を防ぐため、次の手順にしたがって処置してください。

1. 電源スイッチを OFF 状態にしてください。
2. 電源が切れてから３秒以上経過した後、電源を ON してください。
3. 状態表示ランプが用紙詰まりを表示した場合は、「4-2 頁用紙が詰まったとき」の処置に従ってください。

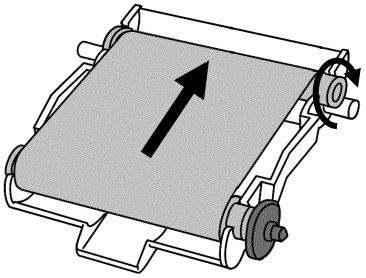
インクリボンが切断したとき

1. インクリボンを取り出してください。

2. インクリボンの切断部分をテープで貼り合わせてください。



3. 巻き取り側インクリボンを回し、貼り合せ部分を完全に巻き取ってください。



第５章 より快適にご利用いただくために

より長くご利用いただくために

注意：局部的に高濃度のパターンが副走査方向に連続している画像パターンを連続してプリントし続けた場合、濃度ムラ発生の可能性が高まります。このようなパターンの連続プリントは控えて頂くようお願いします。

第6章 仕様について

品名			Color Stream CS3
形式			CS360
プリント方式			昇華型熱転写方式
解像度	幅方向		12 ドット/mm (300 dpi)
	用紙送り方向	Normal	12 ドット/mm (300 dpi)
		High quality	24 ドット/mm (600 dpi)
プリントサイズ			51mm x 152 mm (2 x 6 サイズ) 102 mm x 152 mm (4 x 6 サイズ) 152 mm x 152 mm (6 x 6 サイズ) 152 mm x 203 mm (6 x 8 サイズ) 127 mm x 89 mm (5 x 3.5 サイズ)※ 127 mm x 178 mm (5 x 7 サイズ)※
消耗品		用紙	152 mm (6インチ)幅用紙 400 枚/ロール (4 x 6 サイズ) 200 枚/ロール (6 x 8 サイズ)
			127 mm (5インチ)幅用紙※ 200 枚/ロール (5 x 7 サイズ)
		インクリボン	4 x 6 サイズインクリボン 400 画面/ロール
			6 x 8 サイズインクリボン 200 画面/ロール
			5 x 7 サイズインクリボン※ 200 画面/ロール
動作環境	温度		10℃ ～ 35℃
	湿度		20% to 80% (RH) (結露なきこと)
給紙方式			ロール給紙方式 (Roll to Cut 方式)
外形寸法		幅	272 mm
		奥行き	348 mm
		高さ	168 mm
重量			8 kg 以下 (消耗品、付属品を除く)
電源電圧			100 to 240 V AC (自動切換え)
消費電力			150 W / 1.6A 以下(100 V AC) 150 W / 0.8 A 以下(240 V AC)
インターフェイス			USB 2.0

※5インチサイズは5インチモデルのみ対応

上記仕様は予告なく変更することがあります。

第7章 アフターサービスについて

製品に関するご相談、修理のご依頼はお買い求めの販売店までご相談ください。

YTE8-J0837
作成日：2025/8/28
改訂日：2026/9/9
改訂番号：△3

シンフォニア テクノロジー 株式会社

© 2026 SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD.